

「使用上の注意」改訂のお知らせ

2023年5月

慢性心不全治療剤

日本薬局方 カルベジロール錠

カルベジロール錠1.25mg「Me」

慢性心不全治療剤

頻脈性心房細動治療剤

日本薬局方 カルベジロール錠

カルベジロール錠2.5mg「Me」

持続性 高血圧・狭心症治療剤

慢性心不全治療剤

頻脈性心房細動治療剤

日本薬局方 カルベジロール錠

カルベジロール錠10mg「Me」

持続性 高血圧・狭心症治療剤

頻脈性心房細動治療剤

日本薬局方 カルベジロール錠

カルベジロール錠20mg「Me」

販売元 **Meファルマ株式会社**
東京都中央区京橋2-4-16

製造販売元 **Meiji Seika ファルマ株式会社**
東京都中央区京橋2-4-16

この度、標記製品の「使用上の注意」を改訂致しますので、お知らせ申し上げます。

今後のご使用に際しましては、最新の「電子化された添付文書」をご参照賜りますようお願い申し上げます。

I. 改訂内容

改訂後			改訂前		
(3)相互作用 【併用注意】(併用に注意すること)(該当部分のみ)			(3)相互作用 【併用注意】(併用に注意すること)(該当部分のみ)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
交感神経刺激剤 アドレナリン等	①相互の薬剤の効果が減弱する。 ②血圧上昇、徐脈があらわれることがある。	①本剤のβ遮断作用により、アドレナリンの作用が抑制される。また、アドレナリンのβ刺激作用により本剤のβ遮断作用が抑制される。 ②本剤のβ遮断作用により、α刺激作用が優位になると考えられている。	交感神経刺激剤 アドレナリン等	血圧上昇があらわれることがある。	本剤のβ遮断作用により、α刺激作用が優位になると考えられている。

_____ : 自主改訂による改訂箇所

II. 改訂理由

自主改訂

先発医薬品の電子添付文における自主改訂に基づき改訂しました。

—お願い—

弊社医薬品にて副作用等臨床上好ましくない事象をご経験の際には、下記問い合わせ先又は Meiji Seika ファルマ株式会社医薬情報担当者 (MR) までご連絡の上、調査へのご協力をお願い申し上げます。

<製品に関するお問い合わせ先>

Meiji Seika ファルマ株式会社 くすり相談室 (Meファルマ株式会社専用ダイヤル)
フリーダイヤル(0120)261-158 FAX(03)3272-2438

PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)に、最新の電子化された添付文書が掲載されます。また、以下の GS1コードを専用アプリ「添文ナビ」で読み取ることも最新の電子化された添付文書等をご参照いただけます。



(01)14987916000627
カルベジロール錠

GVCV202302M